

依田窪病院だより





第19号

平成23年11月発行

国保依田窪病院の理念

- −地域に密着した心あたたかな医療を実践します
- 地域における基幹病院として高度医療を提供します



平成23年8月21日開催された、長和町防災訓練に当院も参加いたしました。

地域の病院として、災害発生時の初動体制、病院機能の確立、トリアージ(大事故や災害の医療現場で、傷 病者の容体や緊急度に応じて治療の優先順位を判断する)、患者受け入れを重点に、災害対策マニュアルに 沿った対応訓練を実施いたしました。

実際の訓練では、竹中医師、堀込医師、滝沢医師がトリアージを担当、患者の搬送、カルテの作成など、実践 に即した訓練となりました。

病院からは三澤院長はじめ職員50名あまりが参加し、依田窪南部消防署及び消防団の皆様のご協力によ り、病院での防災訓練を終了することができました。ありがとうございました。

今後もこのような訓練を実施し、患者様及び地域住民の皆様の安心・安全を確保できるようして行きたいと 考えております。





看護師・保健師募集のお知らせ

- ●地域医療を担う看護師・保健師を募集中!
- ●再就職支援も充実!

子育てなどで看護師の業務にブランクがあり不安が ある方、免許はあるけど臨床経験が無い方など、依田 窪病院看護部では、再就職を支援する教育プログラム を設け、安心して復職できるように支援しています。

●多様な勤務時間体系にも配慮!

働く職員のワークライフバランスを支える多様な勤務 体系や職場配置なども考慮し、「夜勤は出来ないけど一日 に数時間でも勤務したい」というパートの方も歓迎してい ます。

●中途採用の方の研修充実

年度途中で入職される方対象の研修プログラムを充 実させました。安心して勤務していただけるよう多方 面から支援いたします。

電話:0268(68)0036 上記問合先 総務課

◇病院の実情をシリーズでお知らせ!

外来診療科の状況について

外来では、各診療科と内視鏡室、また10月からは透析室も統合し、病院理念のもと、患者さんが安心して医療が受けられる環境作りを行っています。今回は主な診療科の状況についてお伝えしたいと思います。内科外来では5月より冠動脈CT(マルチスライスCTという新しいCT装置で造影剤を用いた心臓を撮影し、結果をコンピュータ処理後冠動脈部分の画像を再構築する方法で、外来における冠動脈疾患判定のための有力な検査となってきています)が始まり、9月からは毎日検査が可能となりました。内視鏡室では鼻から管を入れ内視鏡検査を行う、経鼻内視鏡検査が好評で件数も増えています。総合診療科では救急患者が搬送された場合、迅速な対応が必要となりますが、今年度はICLS(患者救急法)研修を外来スタッフが受講し、少しでも質の高い救急医療を提供できるように日々努力しています。これから寒くなり風邪の症状が多くなる時期となりますが、11月からはインフルエンザ予防接種が始まります。電話で予約をしていただき、接種することをおすすめします。

今年も残り2ヶ月となりました。外来の課題となっております診療待ち時間が少しでも減少し、患者さんの目線に立った医療を行えるよう、努力していきたいと思います。

外来看護師長 和田

◇病院事業



院内教育研修会

9月30日に職員を対象とした医療安全研修会を実施しました。

「医療の安全管理」をテーマに、「事故防止の危機管理」について、安全な医療を提供するための基本から、実際に行うべき対策などを研修しました。 医療の安全確保のためには、患者様のご協力も不可欠です。よろしくお願いいたします。 8月26日に職員を対象とした院内教育研修会を実施しました。

当日は、100名を超える参加者があり、教育研修の一環として「接遇マナー」をテーマに、「より良い患者サービスのために」と題して研修を行いました。職員は接遇マナーについて理解し、いかに患者様にサービスすることができるかを学びました。今後は、研修で学んだ「接遇マナー」を実践で生かせるよう日々の努力を行ってまいります。



院内医療安全研修会

◇病院事業

11月5日(土)より、インフルエンザ予防接種を開始いたします。なお、依田窪病院での小児の接種は11月8日(火)からとなっております。

また、予防接種は予約制となっておりますので、電話にてご予約をお取りください。(なお、予防接種ワクチンがなくなり次第終了となります。)

依田窪病院:火曜日~土曜日 午後2時~5時 電話:68-2036 和田診療所:火曜日~土曜日 午前11時~午後1時 電話:88-2020

◇平成22年度の決算状況

平成22年度の病院事業の運営状況を報告いたします。

患者数につきましては、入院・外来ともにほぼ前年度並みに推移し、近年の減少傾向に歯止めがかかった状況でした。(入院患者数:前年比0.1%の微減、外来患者数:0.1%の微増)

収支の状況につきましては、「医業収益」と「医業外収益」を合わせた「事業収益」の合計が、29億3,800万円(前年比:△3,340万円、1.1%の減収)となり、対しまして「医業費用」と「医業外費用」を合わせた「事業費用」の合計が、30億3,800万円(前年比:1,900万円、0.6%の増)となり、この結果「経常収支」は約1億円の赤字となりました。

一方、医療機器等の整備につきましては、耐用年数を経過し老朽化などにより業務に支障を来すおそれのある機器の更新を中心に整備を行いました。特に、新病棟建設時に導入されたCT装置は既に10年以上経過し、近年医療現場に求められる精細な画像の提供が難しくなったことなどから、最新のマルチスライスCT装置へ更新しました。そのほか個人用透析装置・全自動血液凝固装置・内視鏡ビデオシステムなど、最新機器の整備を行いました。

また、「高度医療充実基金」につきましては、新たに200万円ほどのご寄付をいただきました。

病院理念として、「地域に密着した心あたたかな医療を実践します」、「地域における基幹病院として高度医療を提供します」を掲げ、地域の自治体病院として運営にあたっておりますが、まだまだ多くの課題を抱えている状況です。今後も収入の確保や経費の削減に一層強い姿勢で取り組み、職員一丸となって病院経営にあたってまいりますので、地域の皆様のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

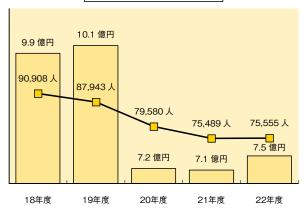
なお、平成23年度上半期の状況ですが、収益はほぼ前年度並みに推移しておりますが、材料費等の支出が縮小したことで、平成22年度よりも収支状況は改善されております。

●外来患者数および外来収益の動向 (平成18年度~22年度)

入院患者数および入院収益の動向 (平成18年度~22年度)

── 入院収益 ━━ 入院患者数





19.1 億円 44,332 人 42,801 人 17.9 億円 41,673 人 41,622 人

39,469 人

20年度

21年度

22年度

16.4 億円

19年度

18年度

◇三澤院長のお話を聞いてみませんか!

日 時:11月12日(土) 午後3:00~ 場 所:長門町民センター集会ホール

内 容: ①腰痛について ②病院の状況と将来

ご近所お誘い合わせの上、ご参加くださいますようお知らせいたします。

外 来 診 療 担 当 医 表

黄字は予約のみです。 は休診です。 2011年11月更新 火 水 木 金 土 診療科 午前 午後 午前 午後 午前 午後 午前 午後 午前 午後 総合診療科 小河原 金子 小河原 小河原 金子 小河原 小河原 小河原 小河原 越知 竹中 竹中 竹中 越知 白川 (循環器) (循環器) (循環器) 金子 2・4週 信大 堀込 堀込 白川 白川 (消化器) 信大(循環器) (消化器) 科 内 信大 金子 堀込 信大 (第1週) 信大 信大 信大 須山 須山 (月2回) 小澤 小澤 小澤 小澤 石橋 石橋 石橋 外 科 小松原 小松原 堤 本 滝 沢 吉村 (3週) 堤 本 太田 由井 太田 池上 水谷 荻原 古作 古作 水谷 三 澤 信大 交代制 (1・3週) **% 1** 外 整 形 科 塩澤 堤本 三澤 三澤 古作 由井 堤本 太田 太田 滝 沢 池上 水谷 由井 吉村 池上 児 小 科 森澤 信大 森 澤 森澤 森 澤 森澤 森 澤 森澤 森澤 森澤 喜連 喜連 喜連 泌 尿 器 科 喜連 眼 科 信大 信大 信大 信大 鼻咽喉科 耳 信大 皮 膚 科 大橋 宇原 器 科 吸 牛木 外 科 信大 進藤 神経膠原病内科 高齢者総合外来 石橋

附属和田診療所

				火		水		木		金		土	
担	当	医	師	飯島		飯島		飯島		石橋		飯島	

午前受付時間:8:00~11:30

午後受付時間:総合診療科:14:00~16:00

小児科: 15:00~16:30(土曜日のみ15:30~16:30)

脳外科:13:30~14:30

休診日:日曜日、月曜日、祝祭日、年末年始(12月29日~1月3日)、1月15日

※ 1:当院医師 1 名が交代で診療にあたります。

◆ 予約の変更については、14時~17時にお願い致します。

◆毎月1度は保険証等(原本)の提示をお願い致します。3ヶ月以上確認できない場合全額自己負担していただく場合がございます。

国保依田窪病院 〒 386-0603 長野県小県郡長和町古町2857 TEL 0268(68)2036 FAX 0268(68)4034 発行 国保依田窪病院 印刷 株式会社アオヤギ印刷